

鳥取しゃんしゃん祭

鳥取市の真夏の祭典、「第三十七回鳥取しゃんしゃん祭」が華やかに繰り広げられました。八月十五日は、千代川の市民スポーツ広場で市民納涼花火大会が開かれ、見物客は夜空を焦がす六千発の花火に歓声をあげました。翌十六日の「しゃんしゃん一斉踊り」には、そろいの法被や浴衣をまとった五十七連約三千六百人の踊り子が参加。シャンシャンと鈴の音を響かせながら見事な花傘を咲かせ、浴道を埋めつくした大勢の見物客を魅了しました。



鳥取市の民間非営利団体（NPO）「ビートル」が、「きなんせサンバ隊」を結成し、風紋広場で行われた「しゃんしゃん自由踊り」に参加。小学生から六十五歳までの約三十人が華やかな衣装を身につけ、サンバ調にアレンジした躍動感あふれる「きなんせ節」を披露しました。



米子市のがいな万灯も駆けつけました



～ 裏方さんもガンバリました。～

